



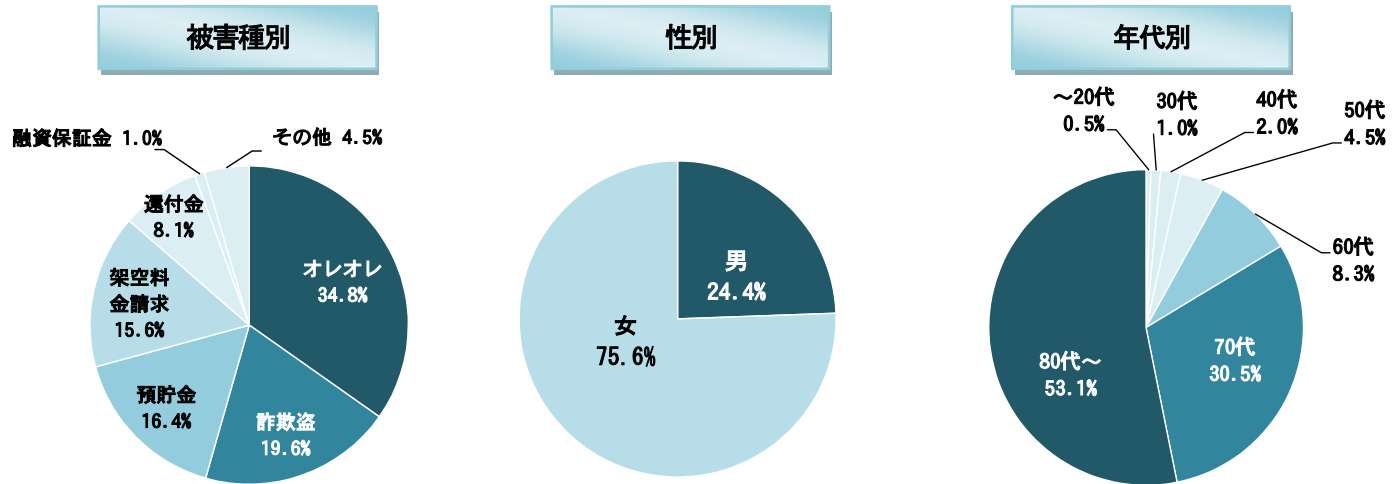
地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

『特殊詐欺被害者へのアンケート調査』（令和2年中）

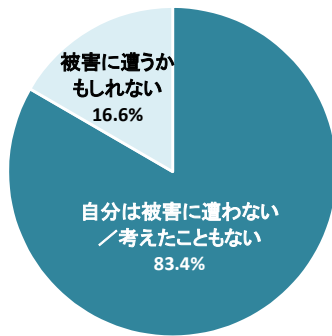
令和2年中の特殊詐欺の認知件数は569件であり、被害に遭われた方397名にアンケートを実施した内容を取りまとめました。

1. 回答者属性（n=397）



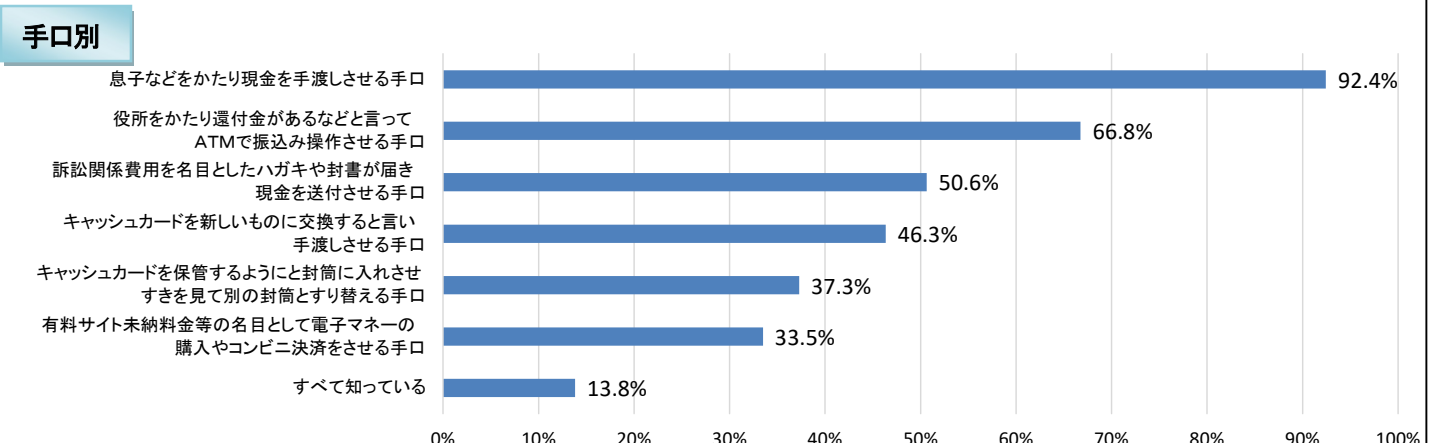
- 回答者の被害種別は、孫をかたるオレオレ詐欺、警察や役所をかたりキャッシュカードをダマし取る等の預貯金詐欺及び詐欺盗の被害が多くを占めています。
- また、性別は女性が7割以上であり、年代は70代以上が8割を占めています。

2. 被害に遭う前の意識（n=397）



- 80%以上の方が、被害に遭うまで「自分は被害に遭わない」「考えたこともない」と回答しました。
- ※ 「自分は大丈夫」と思わずに、日頃から特殊詐欺の手口を知り、具体的な防犯対策を講ずることが大切です。

3. 聞いたことがある「ダマシの手口」は？（n=397/複数回答可）



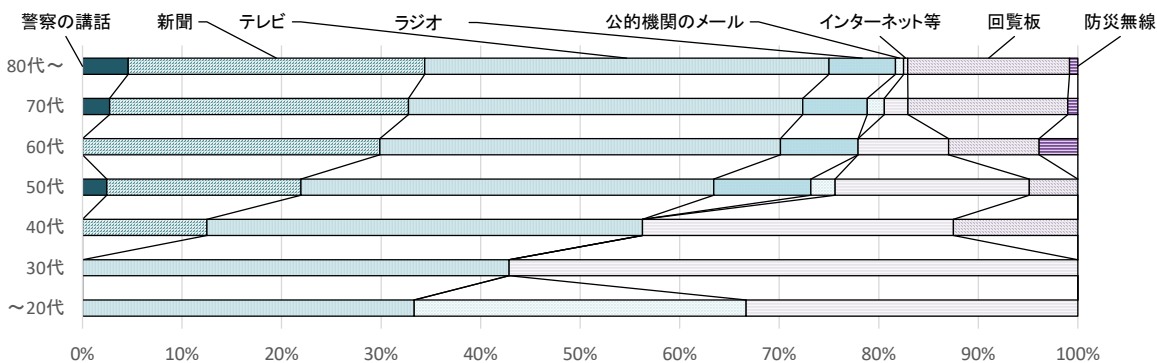
手口別／年代別

	～20代 (n=2)	30代 (n=4)	40代 (n=8)	50代 (n=18)	60代 (n=33)	70代 (n=121)	80代～ (n=211)	全年代 (n=397)
息子などをかたり現金を手渡しさせる手口	100.0%	75.0%	100.0%	100.0%	97.0%	93.4%	90.5%	92.4%
役所をかたり還付金があるなどと言ってATMで振込み操作させる手口	50.0%	50.0%	62.5%	77.8%	75.8%	75.2%	60.2%	66.8%
訴訟関係費用を名目としたハガキ等が届き、電子マネーの購入や現金を送付させる手口	100.0%	0.0%	50.0%	55.6%	66.7%	60.3%	42.7%	50.6%
▲キャッシュカードを新しいものに交換すると言い手渡しさせる手口	50.0%	25.0%	62.5%	66.7%	66.7%	53.7%	37.0%	46.3%
▲キャッシュカードを保管するようにと封筒に入れさせ隙を見て別の封筒とすり替える手口	0.0%	25.0%	37.5%	61.1%	45.5%	38.8%	33.6%	37.3%
▲有料サイト未納料金等の名目として電子マネーの購入やコンビニ決済をさせる手口	100.0%	0.0%	62.5%	44.4%	51.5%	43.0%	23.2%	33.5%

※ ■は全年代以下、□は50%未満

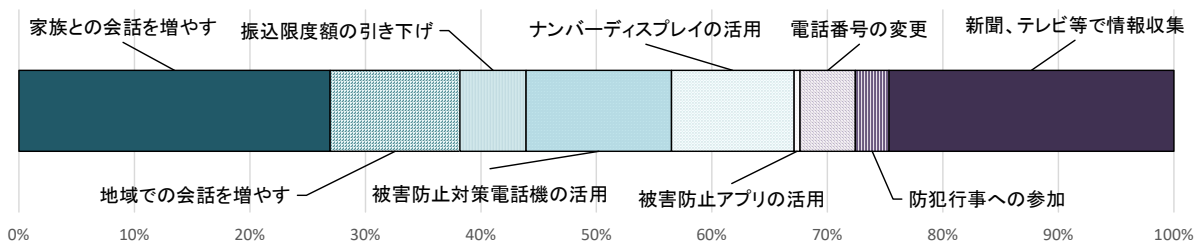
- 被害の多い80代以上では、すべての手口において認知度が全体より低くなっています。
- 表の▲印の手口が、全年代において認知度が低い傾向にあります。
- ※ **ダマシの手口は日々変遷し巧妙になっていきます。最新の情報を知って、対策を考えておくことが大切です。**

4. 特殊詐欺に関して、注意して見聞きする情報配信媒体は？ (n=397/3つまで回答可)



- 全ての世代で「テレビ」が最も多くを占めています。
- 世代が若くなるにつれ「インターネット等」の割合が高くなり、新聞の割合が低くなります。
- ※ **新聞やテレビ、インターネットでは毎日のように特殊詐欺のニュースが取り扱われていますので、様々な媒体から情報を得て学ぶことが大切です。**

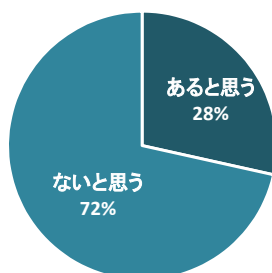
5. 今後しておきたい被害防止対策は？ (n=397/3つまで回答可)



- ※ 「家族や地域での会話」や「新聞、テレビ等での情報収集」の割合が高い状況ですが、これに併せ、他の対策も取っておくことで被害に遭いにくくなります。
- ※ 特に「被害防止対策用電話機の活用」は効果が高いので、もっともおすすめの対策です。

■キャッシュカードを狙われやすい70歳以上の方にキャッシュカードの暗証番号についてお聞きしました(n=329)

Q: 電話で暗証番号を聞くことがありますか？



- 3割近くの方が電話で暗証番号を聞かれることがあると思っています。
- 金融機関、警察、市役所などが電話でキャッシュカードの暗証番号を聞くことは、

絶対にありません!!!